日本共産党青森県議会議員

安藤はるみの

新・アジサイだより

写真Ａ

写真Ｅ

国葬やめて！

写真Ｂ　（弘前城ミスさくらの方々と）

写真Ｃ（日本共産党の菊地葉子北海道議と大内真理宮城県議と）

写真Ｄ

活動日記

８月９日　新婦人６・９行動
　12 日「県政を考える会」との懇談
　15 日　終戦記念日街宣（写真 A）
　17 日　各会派代表者会議
　18 日　浪岡りんご園地視察
　19 日　総務企画危機管理委員会、議会全員協議会（病院統合案説明）
　20 日　小友地区床下・床上浸水 現場大雨による嶽きみ被害調査
　25 日　議会改革検討委員会
　26 日　議会全員協議会（県立中央 病院と青森市民病院統合案質疑）
　27 日・28 日　弘前ねぷた 300 年祭セレモニー・特別運行（写真 B）
　29 日･2 日　みちのく風力発電野党ヒアリング
　30 日　岩手で北海道・東北道県議会研修会（写真 C）
　31 日　健生病院長と懇談
９月１日　りんご園地冠水問題で県河川砂防課・りんご果樹課・櫻田弘前市長との懇談（写真 D）
　大川で被災農家の報告集会（いずれも高橋衆議院議員と共に
９月３日　日本共産党津軽地区議員交流会、キシダ政治を許さないスタンディング（写真 E）

8月 19 日総務企画危機管理委員会質問

核燃再処理工場に高レベル放射性廃液、ガラス固化体保管の実態質す

７月３日高レベル放射性廃液冷却機能が一時喪失するトラブルが発生し、危うく大事故になりかねない事態が生じました。では保管されている実態はどうなのか今回の委員会で質問し竹ヶ原仁原子力安全対策課長が答えました。「六ケ所には海外から高レベル放射性廃棄物が返還され別の建物で１８３０本を空冷しながら保管されていて、それとは別に工場のアクティブ試験で発生した高レベル放射性廃液が２４７立方メートル（２００ℓのドラム缶で約１２３５本分）が高レベル廃液ガラス固化建屋のセル内の貯槽で冷却保管されている。また、ガラス固化体は３４６本で高レベル廃液ガラス固化建屋及び、第２ガラス固化体貯蔵建屋の貯蔵ピットで空冷しながら約 16 年保管されている。」

高レベル放射性廃液をガラス固化せずに保管している危険性を問う

課長は「日本原燃によると竣工する前に使用前事業者検査として実施するガラス溶融炉の運転確認においてガラス固化する計画であり、残りは竣工後使用済み燃料の開始前に行う予定で、それまでの間安全を確保し保管管理するとのこと」と答弁。

安藤は、ガラス固化体の最終処分場も決まっていない中、危険な放射性廃液含めこれ以上増やすことは許されない、再処理政策の中止が必要

見えてきた　持ちつ持たれつ　壺と栗

（はるみのワクワク川柳）

ほっとタイム

（医療崩壊）

伊藤院長は、経済優先で陽性者が爆発していて、すでに医療逼迫ではなく医療崩壊の一歩手前まできていると告発しました。毎日28床が満床で、平均入院数は6日くらいで、療養期間中に退院してもらわざるを得ない。入院者の介護度が高いため食事介助などが大変でスタッフが疲弊している。コロナの夜間救急が、昨夜は15台、先々週は20台にも。結果4時間あるいは7時間も救急車内で待つ事態に。医療キャパシティを超えて患者が増えているのが実態。ナースが陽性や濃厚接触者となり40人が休み、マンパワー不足が生じている。何とかやりくりして夜勤を維持している状況。発熱外来に電話１００回かけ続けてやっとつながったという人に断る場合があり、怒る人もいる。しかし、そうせざるを得ないのが実態だ。弘前市が発熱外来を大学病院と連携して設置したことを評価したい。

政府は無策と言わざるを得ない。感染のコントロールができていない。入院が必要でも入院できない医療崩壊寸前だということを知事は真剣に県民に訴えてほしい。医療従事者は身も心もぼろぼろになっている。この心情を理解し支援してほしい。

入院している高齢者にワクチンを打っていない人が多いこと、そもそも政府の医療政策で医師不足・病床削減などに問題の本質があることなども、訴えられました。医療従事者の皆様の頑張りに心から感謝し、医療政策を変える必要性を強く感じました。私たちが県に求め続け実現した県の無症状者に対する薬局でのコロナ無料検査も大いに活用しましょう。

８月 31 日県議３人と市議一人、日本共産党津軽地区から二人の役員で健生病院伊藤真弘院長を訪ね、コロナ発熱外来、コロナ病床 28 床の運営とコロナ最前線で奮闘されている状況を伺いました。

発行：安藤はるみ　事務所　弘前市宮川２丁目３－２　電話０１７２－３５－７０２１　自宅０１７２－３５－２２７０
10：00～15：00（土・日・祝日休み　留守電対応）
Ｅメール　ando-harumi@theia.ocn.ne.jp　ホームページアドレス　http：// ando-harumi.com/

８月の相談件数　５件
ホームページアクセス数 61,394 件